

2025年3月期 第2四半期 決算説明会資料

YUSHIN

スタンダード市場 証券コード6482

2024年11月15日

株式会社ユーシン精機

2025年3月期上期業績

- ・ 売上高は、欧州向けのメディカル関連特注機および国内での販売増加により**増収**
- ・ 営業利益は、積極的な人財投資等がある一方、売上高の増加により**増益**

2025年3月期予想（予想据え置き）

- ・ 売上高は**増収見込**
- ・ 人手不足による自動化需要の継続
- ・ メディカル関連大口特注案件の売上が継続
- ・ 営業利益は、原材料価格高騰および積極的な人財投資を見込むなか、増収により**増益見込**

トピックス

- ・ 低全高ハイパフォーマンスパレタイジングロボット2パレット仕様を発売 ----- (2024年4月)
- ・ NPE2024 The Plastics Show (アメリカ/フロリダ州) ----- (2024年5月6～10日)
- ・ 国際物流総合展 Logis-Tech Tokyo 2024 @東京ビッグサイト ----- (2024年9月10～13日)
- ・ 名古屋プラスチック工業展 2024 @ポートメッセなごや ----- (2024年11月20～22日)
- ・ 社名（商号）をYUSHIN株式会社へ変更 ----- (2025年4月1日)

2025年3月期上期実績と通期予想

	2024/3		2025/3			
	上期	通期	上期		通期 (予想)	
	金額	金額	金額	伸び率*	金額	伸び率*
売上高	百万円 9,975	百万円 23,615	百万円 12,133	% 21.6	百万円 25,500	% 8.0
売上総利益 (売上総利益率)	4,113 41.2%	9,788 41.5%	4,895 40.3%	19.0	10,507 41.2%	7.3
営業利益 (営業利益率)	693 7.0%	2,437 10.3%	911 7.5%	31.4	2,600 10.2%	6.7
経常利益 (経常利益率)	840 8.4%	2,586 11.0%	738 6.1%	△12.2	2,600 10.2%	0.5
親会社株主に帰属 する中間純利益 (純利益率)	539 5.4%	1,692 7.2%	534 4.4%	△1.0	1,800 7.1%	6.4
<為替レート> 米ドル/円	141.00円	144.62円	152.63円		130.00円	

* 「伸び率」は対前年同期比

2025/3上期（実績）

2025/3通期（予想）

売上高

前期比21.6%増の12,133百万円

前期比8.0%増の25,500百万円

ロボットは前期比 2.5%増

ロボットは前期比 8.9%増

+ グローバルでの
新規顧客の開拓

+ グローバルでの
新規顧客の開拓

特注機は前期比 128.7%増

特注機は前期比 2.0%増

+ メディカル関連
大口案件の売上が
前期比大幅増加

+ 人手不足による
自動化需要

+ 人手不足による
自動化需要の継続

+ メディカル関連
大口案件も継続

営業利益

前期比31.4%増の911百万円

前期比6.7%増の2,600百万円

- ・原材料費の高騰
・人財投資に伴う
人件費の増加

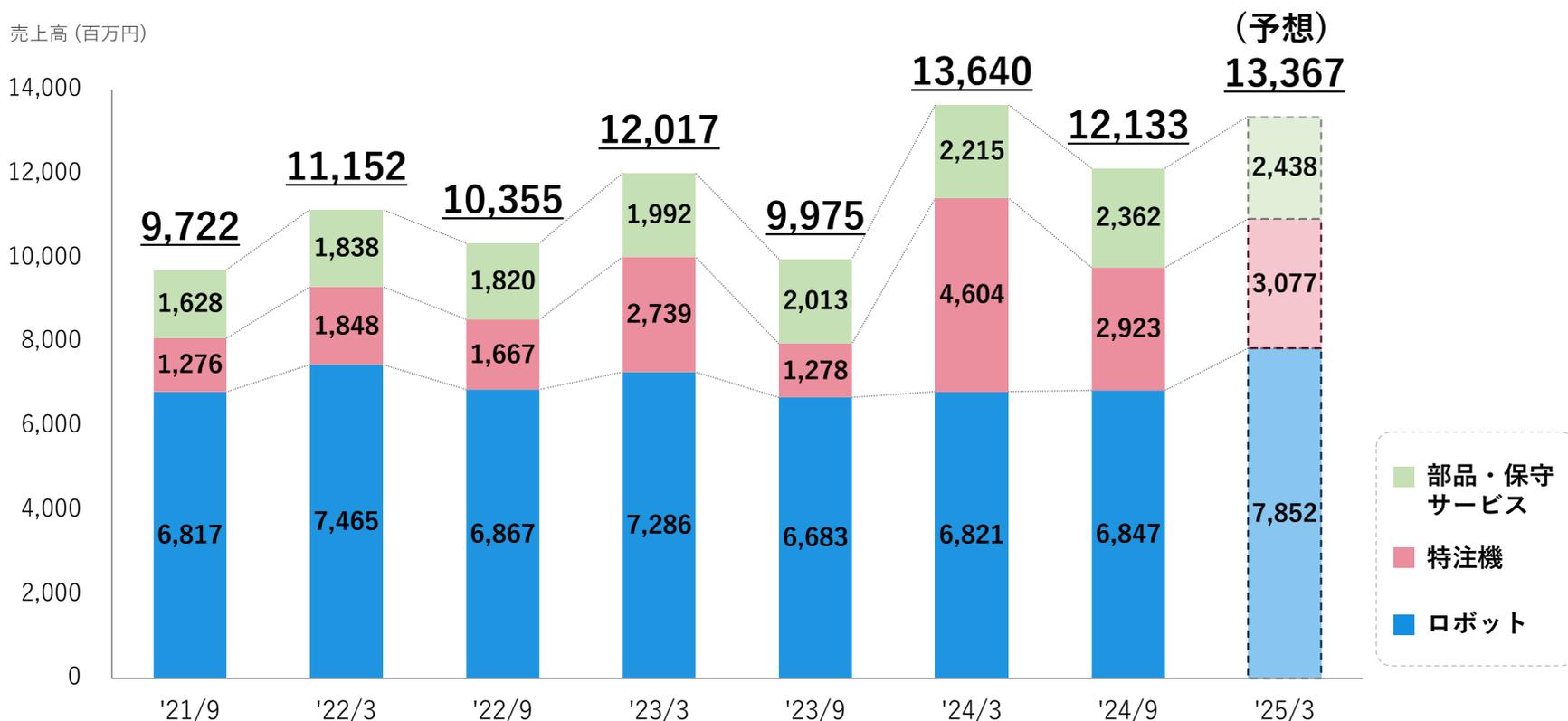
+ ・売上高の増加
・為替の円安影響

- ・原材料費の高騰
・人財投資に伴う
人件費の増加

+ 売上高の増加

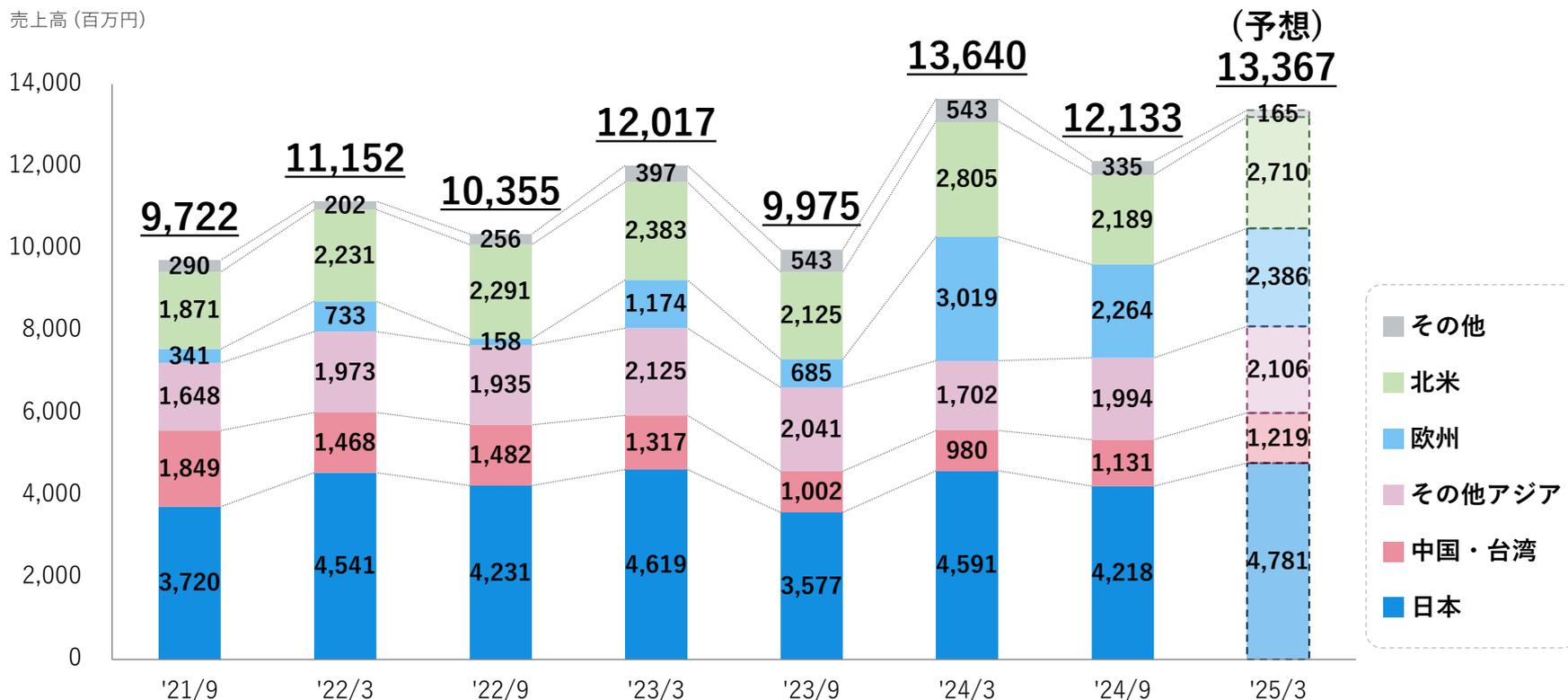
品目別売上高（半期毎）

- '25年3月期上期は、**メディカル関連特注機**の販売が主に**欧州**で増加
- '25年3月期下期は、**パレタイジングロボット**を含む**各種ロボット**と人手不足による**自動化需要**に伴う**特注機**の販売を見込む



地域別売上高（半期毎）

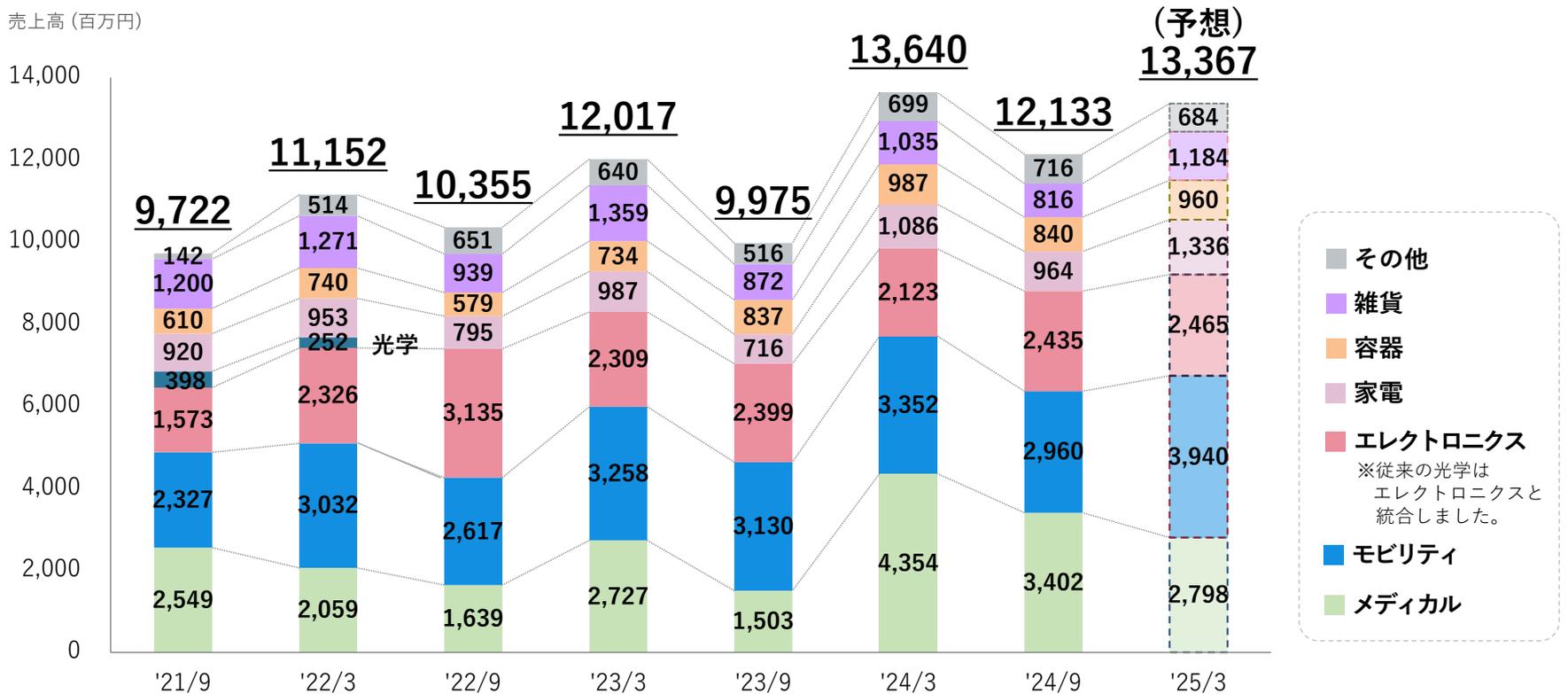
- '25年3月期上期は、**欧州・国内**で売上が前期比増加
- '25年3月期下期は、**国内・アジア**での売上増加を見込む



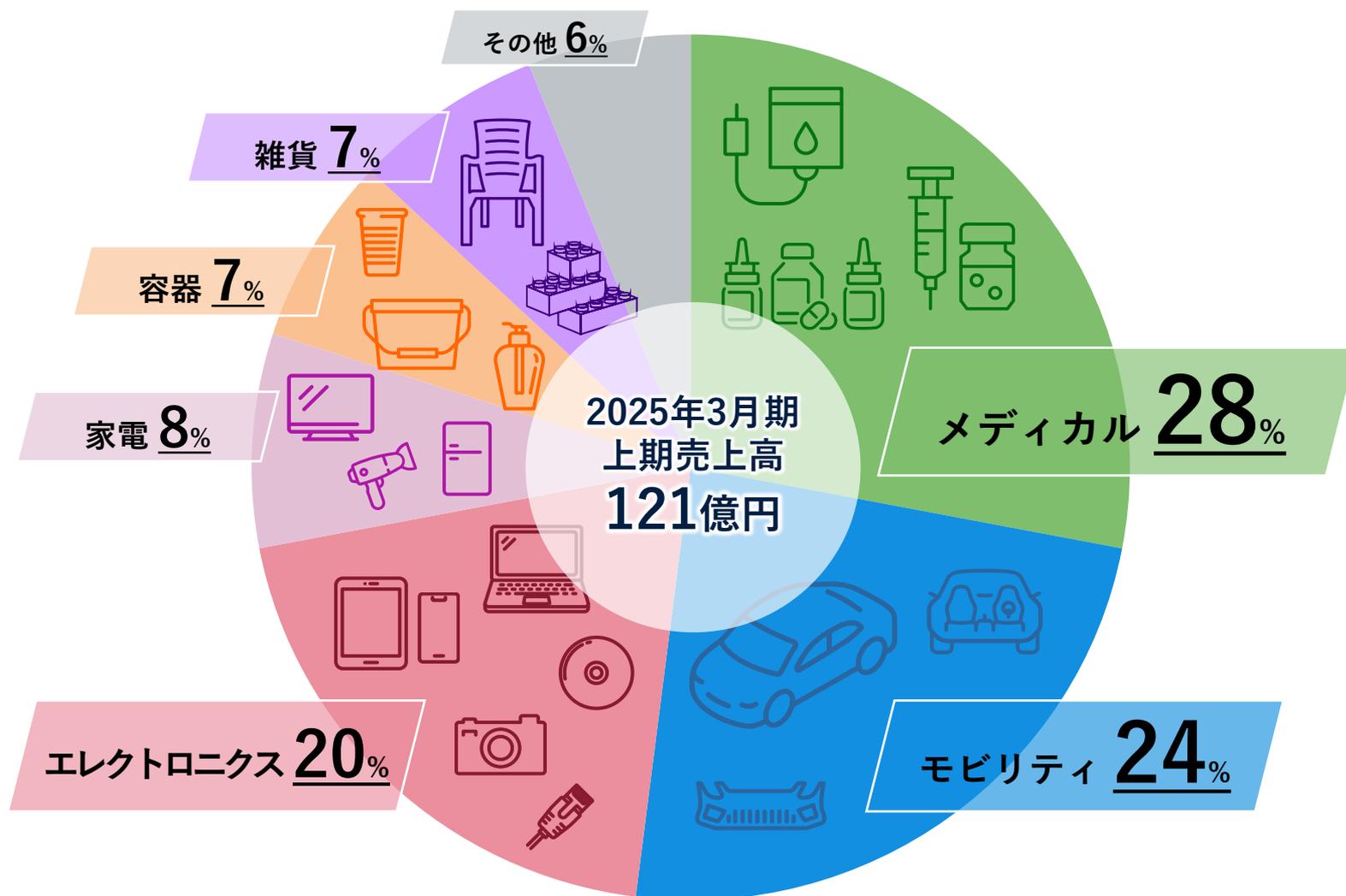
業種別売上高（半期毎）

- '25年3月期上期は、特注機の前期受注残の売上により**メディカル分野**が前期比増加
- '25年3月期下期は、**国内でモビリティ分野**を中心とした売上増加および引き続き**欧州でメディカル分野**の売上を見込む

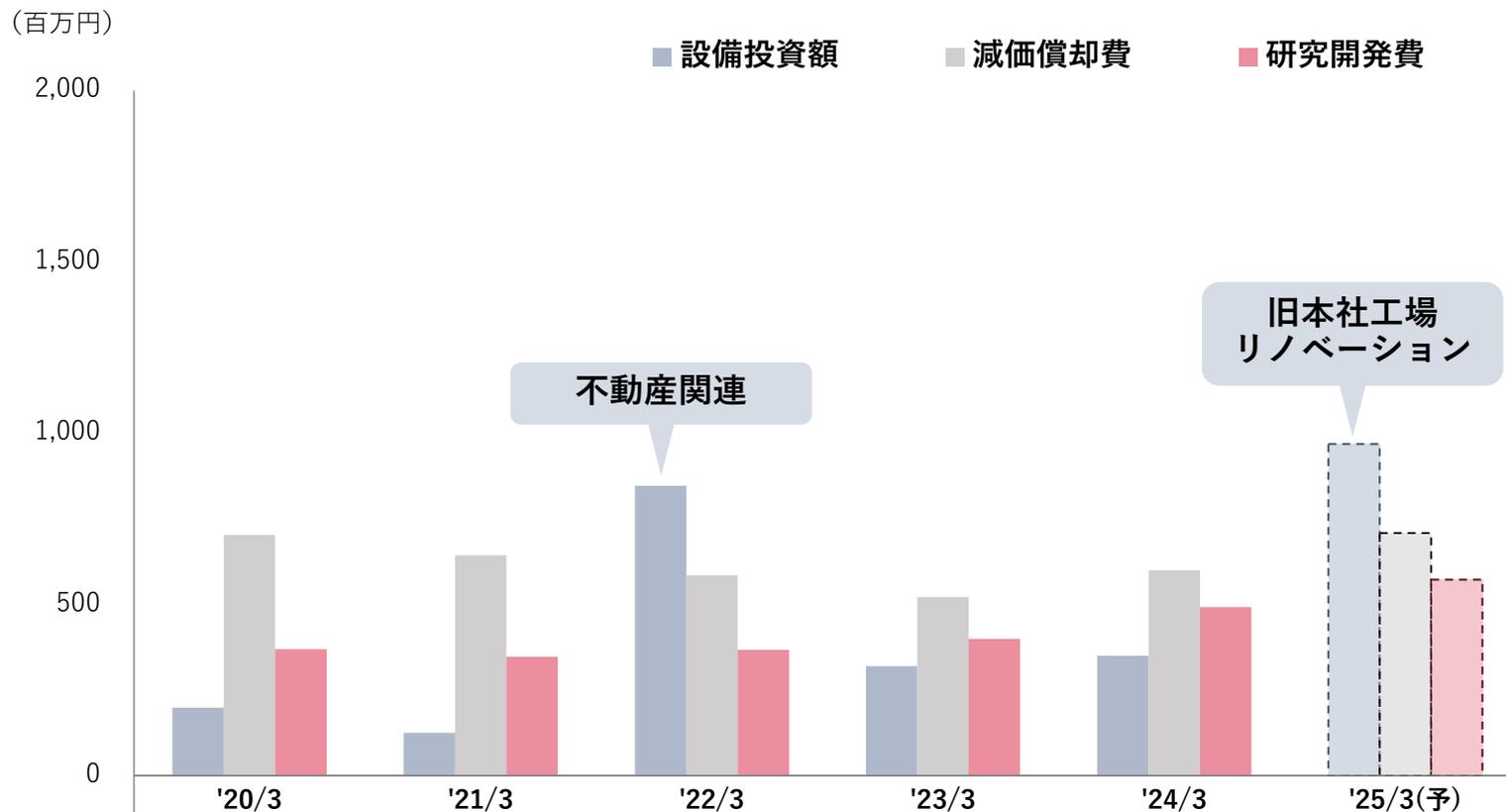
売上高（百万円）



業種別売上高構成



設備投資額・減価償却費・研究開発費



■ 設備投資額	198	125	846	319	350	968
■ 減価償却費	703	643	585	521	599	708
■ 研究開発費	369	347	367	399	492	572

経営理念

我社は人間尊重を基本として、公正かつ健全な「力と知恵と勇気」をもって行動し、信頼される会社として歩み続けます。世界に向けて常に革新ある技術を創造し、広く社会に貢献します。我々仲間は一致協力して社業の発展に尽くし、心豊かな生活を得ることを目指します。

目指す姿

お客様に喜ばれる商品とサービスを提供し、信頼される会社
事業活動を通し、社会に貢献する会社
やりがいをもって安心して働ける会社

基本方針

お客様を取り巻く社会課題・環境変化の解決

サステナビリティ経営の重要課題（マテリアリティ）として「労働安全性の強化」、「お客様工場の生産性向上」、「気候変動対応」を設定し社会課題解決や環境変化の解決に向けた取組みを進めてまいります。

ステークホルダーの経済価値創出

自動化機器の提供を通じた顧客企業の利益創出、サプライヤーとの双方向のコミュニケーションによる共存共栄、株主価値向上等によりステークホルダーの経済価値の向上に取り組んでまいります。

経営基盤の強化

サステナビリティ経営の重要課題（マテリアリティ）として「人的資本の強化」、「コーポレート・ガバナンスの強化」を設定し中長期的な成長に向けた基盤づくりを強力に進めてまいります。

事業戦略

① 次世代を切り拓く人財投資

- CI浸透
“まず、想いとどく”
- 創造性向上の仕組み
- 教育制度充実

② グローバル販売力強化

- 欧州でのシェアアップ
- 成長市場に注力
- 技術サービス盤石化

③ 商品力の強化

- 製造業の人手不足への対応
- 環境・安全への対応

④ 新規事業の開拓

- 射出成形業界以外へ展開

中長期経営目標

連結売上高（2027年3月期） **300億円**

目指す経営指標 営業利益率 15%以上
ROE 8%以上

（ご参考）2024年3月期実績

- 連結売上高：236億円
- 営業利益率：10.3%
- ROE：5.1%

01.

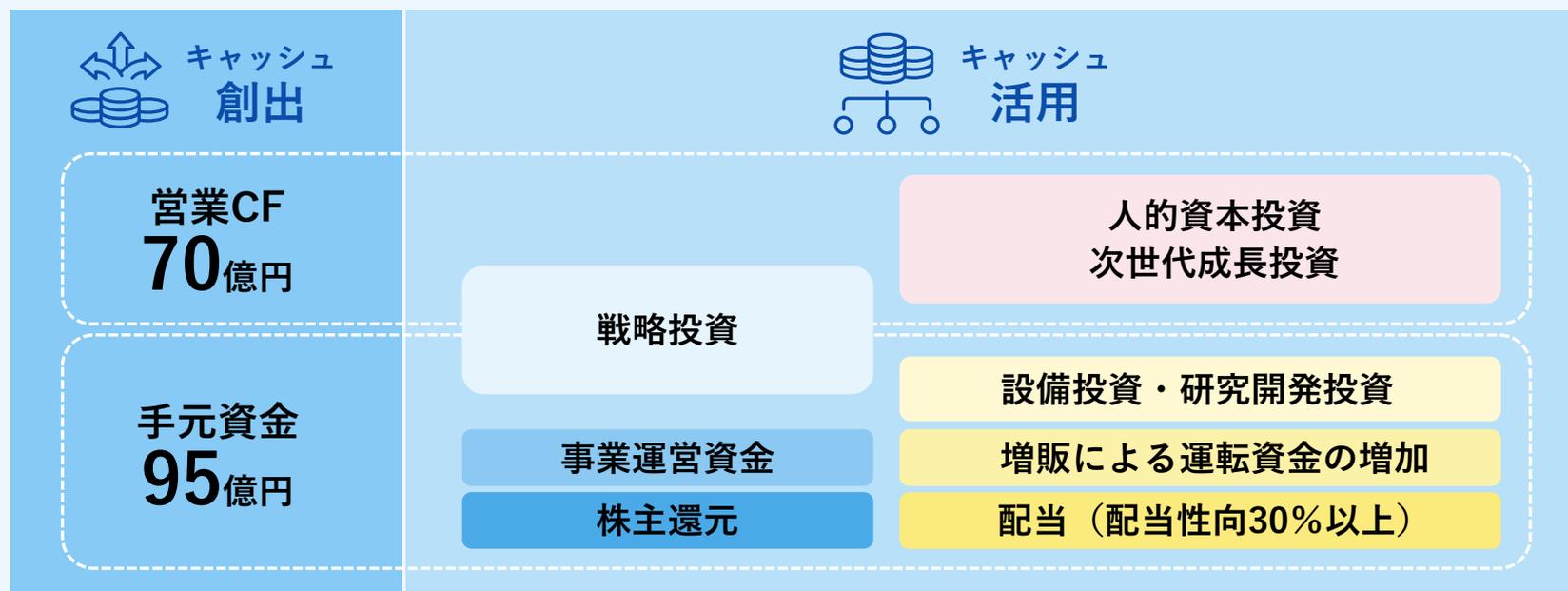
社会課題の
解決に貢献できる
製品・サービス
創出のための戦略投資

02.

長期視点での
持続的成長の
実現に向けた投資

03.

機動的かつ持続的な
投資に備え、強固な
財務基盤を維持しながら、
ステークホルダーの
皆様のご期待に沿える
取組みを推進



企業理念の浸透を軸に、 人的資本強化の 取組みを推進

「まず、想いとどく」をコンセプトに
CI・人財育成ポリシーを策定
多様な人財の価値観・考え方を
活かした組織づくり

キャリアのステージに 応じて支援するための 教育制度の充実

技術研修(eラーニングも整備)、
リーダー育成プログラム、
マネジメント研修

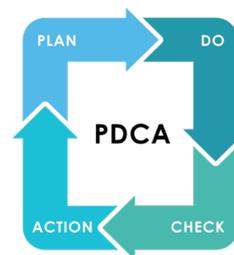
仕事のやりがい・ 働きやすさの向上に 向けた環境づくり

創造性・主体性を持った人財を
養う「イノベーションプロジェクト
活動提案制度」



人的資本の強化

- ① コーポレート・アイデンティティ (CI) 活動の推進
- ② 理念浸透型の人事制度・人財育成ポリシーの整備
- ③ 人財の多様性の確保、ダイバーシティマネジメント
- ④ キャリアのステージに応じた教育制度の充実
- ⑤ 仕事のやりがい、働きやすさの向上などのための環境づくり



施策強化

お客様の想いに届き、
社会に貢献する
商品やサービスを
提供する

戦略② グローバル販売力の強化

欧米での拡販

WEMO社(スウェーデン)の
株式100%取得
(2023年5月)

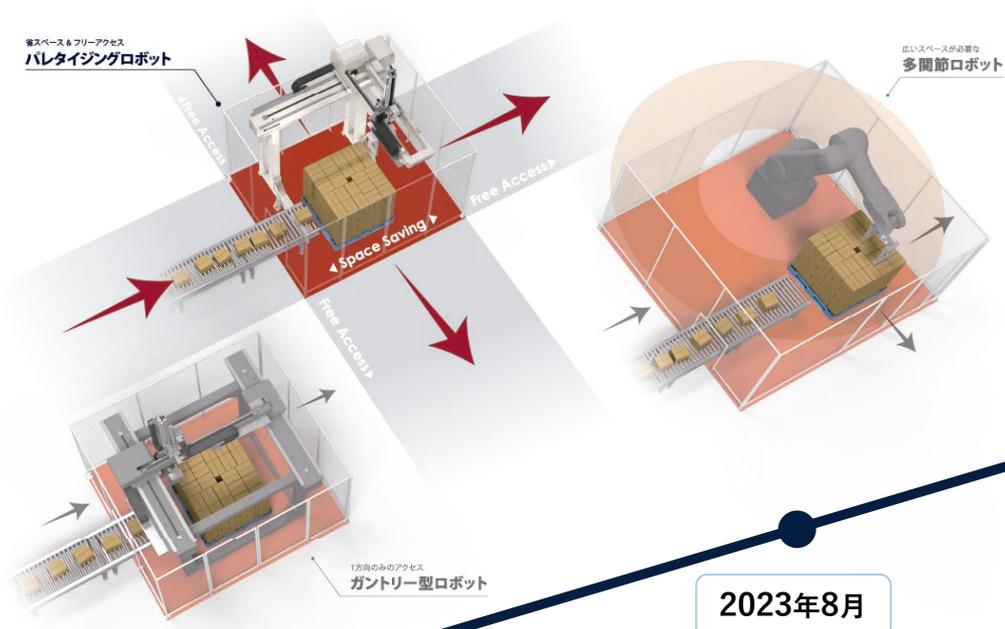
世界各国の
トップクラス企業を
ターゲットに

技術サービス体制の
盤石化

WEMO AUTOMATION AB

NPE展 (2024年5月 アメリカフロリダ州)

The image features a world map with several red circles of varying sizes overlaid on it, representing global expansion targets. A red line connects one of these circles in Scandinavia to an inset photograph of a modern industrial building with a red and white facade, labeled 'WEMO AUTOMATION AB'. In the bottom left corner, there is a photograph of a trade show booth for YUSHIN, with people interacting at the booth. The text 'NPE展 (2024年5月 アメリカフロリダ州)' is positioned below this photo.



2024年4月

2パレット仕様追加

2023年8月

低全高タイプ発売

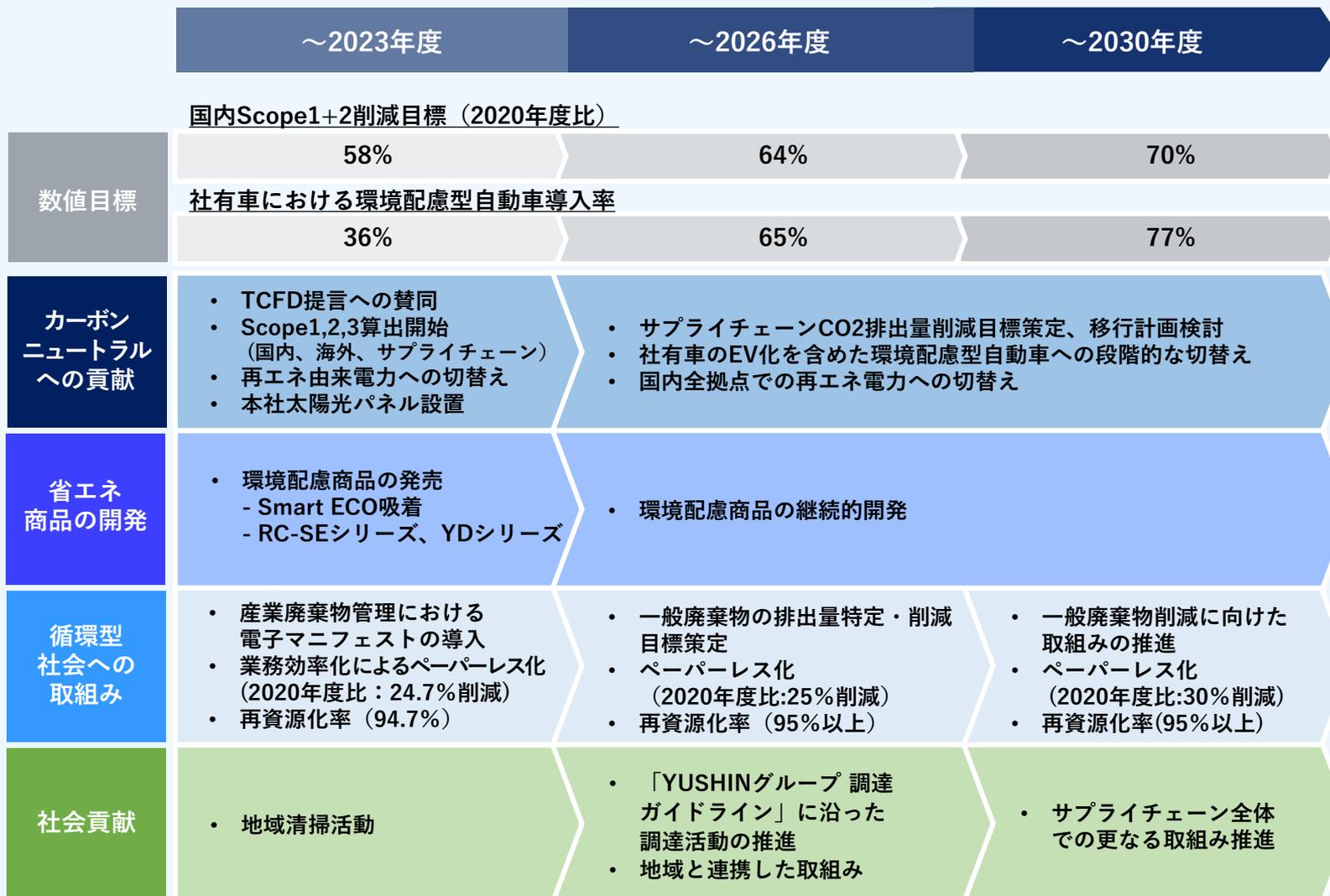
2020年6月

パレタイジングロボット発売

- ・ 食品業界等を主とした**新しいユーザー層**の獲得
- ・ 省スペース&フリーアクセスをアピール



国際物流総合展 (2024年9月)



持続可能な社会への貢献

YUSHINグループ
人権方針の策定
(2022年7月)

YUSHINグループ
調達ガイドライン策定
(2024年2月)

調達ガイドラインおよび人
権に関する質問票をター
ゲット取引先全社に送信
(2024年7月)

役員および幹部社員向け人権研修の様子

法務省「Myじんけん宣言」への賛同



人権イメージキャラクター
AKEN じんけん

Myじんけん宣言



AKEN じんけん

「Myじんけん宣言」をして、
誰もが人権を尊重し合う社会を、いっしょに実現していきましょう。

当社は、「人権尊重」を経営理念に掲げており、2022年7月には「YUSHIN
グループ人権方針」を策定いたしました。

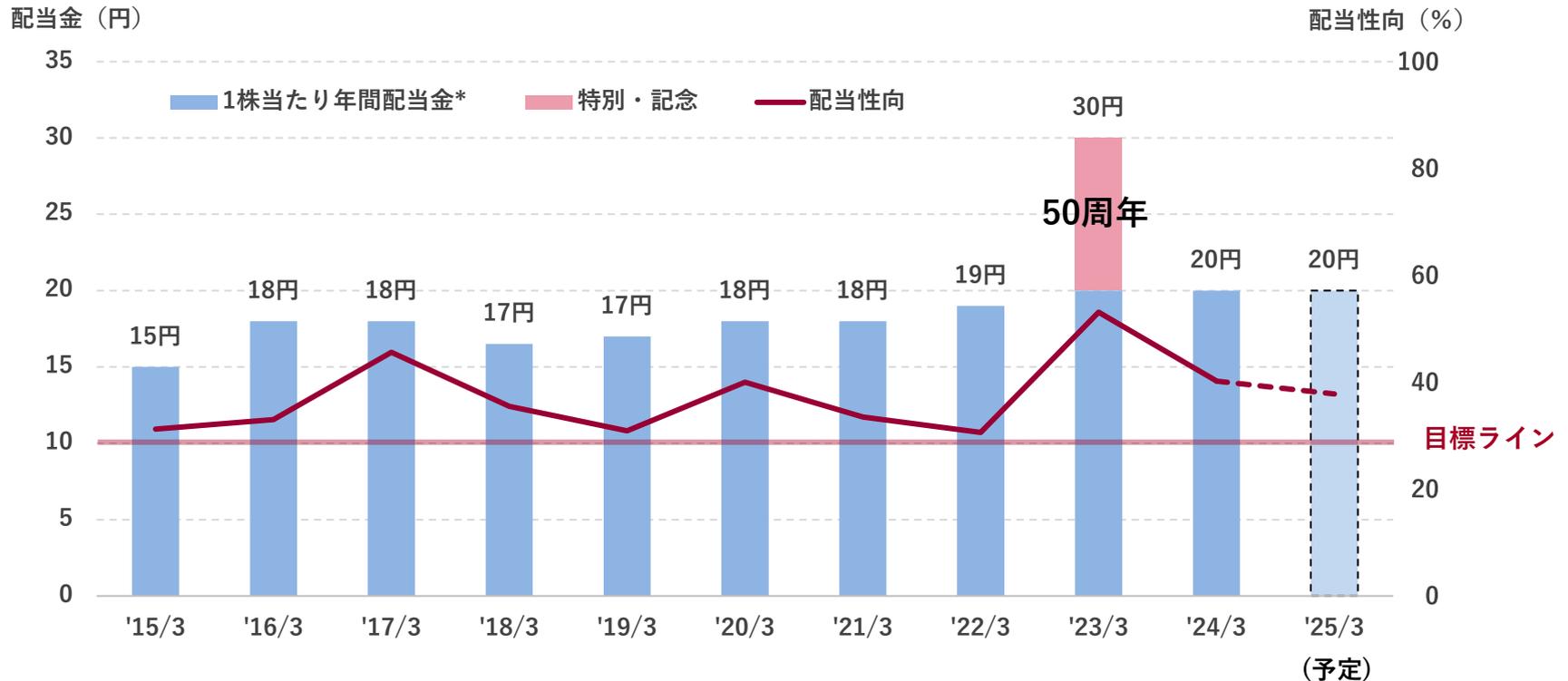
「国際人権章典」、「労働における基本的原則及び権利に関する国際労働
機関 (ILO) 宣言」等の国際的な人権規範を尊重し、ステークホルダーとの
対話・協働を通じて、事業活動を行ってまいります。

今後も、持続的な事業の発展を通じてサステナブルな社会・環境の構築
に寄与してまいります。

株式会社ユーシン精機 代表取締役社長 小谷高代

配当方針

- 安定的かつ継続的な株主還元を実現するため、配当性向は30%以上を目標
- 連結業績の向上により、普通配当水準の引き上げを図る



* 年間配当金は、2018年4月1日付の株式分割(1:2)後ベースに換算したものです。

参考資料

社名	株式会社ユーシン精機
代表者	代表取締役社長 小谷 高代
設立	1973年10月
資本金	19億8,566万円
社員数	802人 (2024年9月末現在、連結)
連結売上高	236億円 (2024年3月期)
事業内容	産業用直交型ロボットを中心に工場自動化に関連する装置・システムの開発、製造、販売。
上場	東証スタンダード市場
証券コード	6482
売買単位	100株



技術力

- ・ 高速取出し
- ・ 省エネ
- ・ 提案力

幅広いユーザー層

- ・ 多様な販売先業種
- ・ グローバルに展開
- ・ 新業種への進出

人的 資本経営

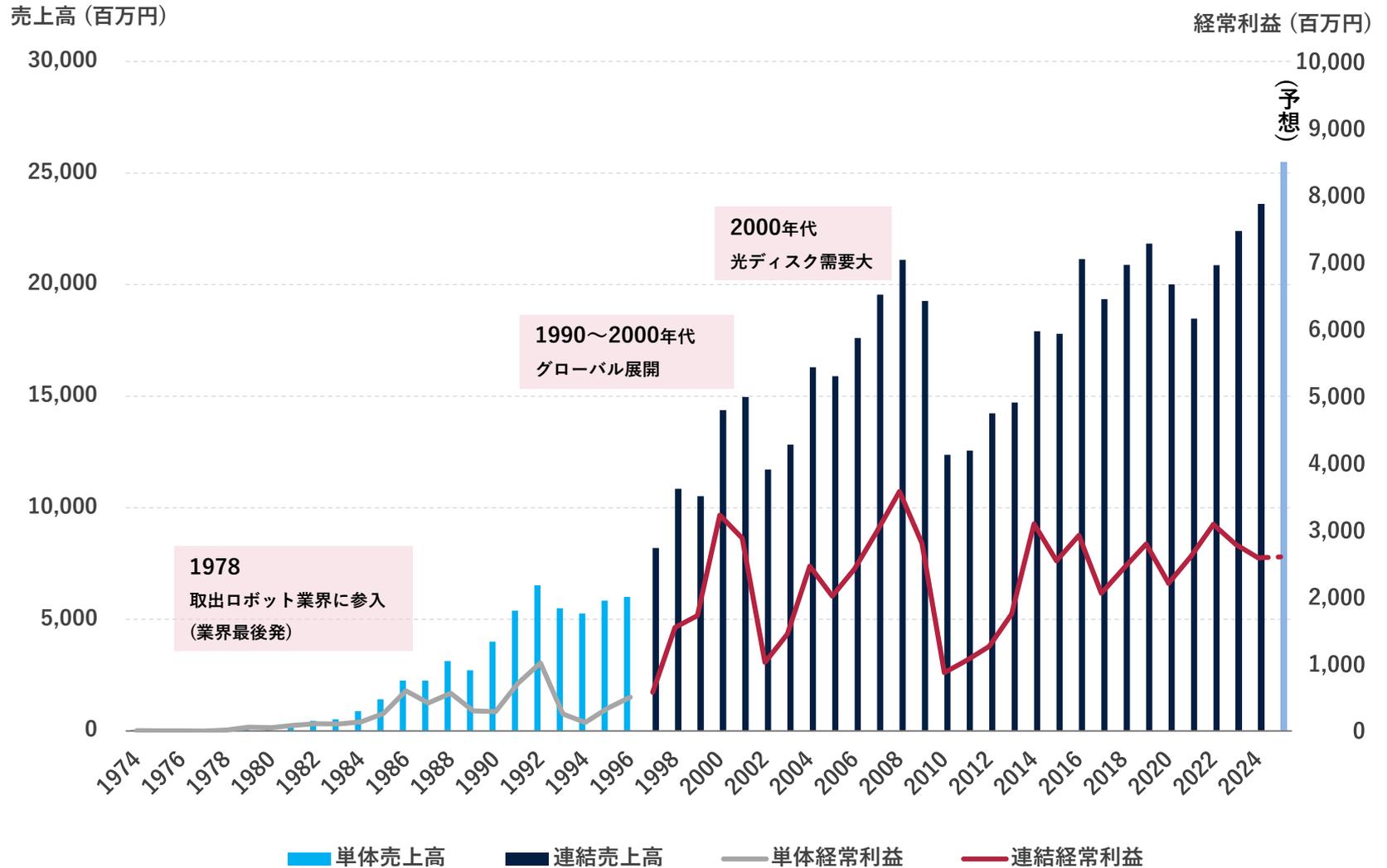
- ・ 業界トップシェア
- ・ 労働安全
- ・ サポート力

- ・ 強固なバランスシート
- ・ 高い自己資本比率
- ・ ファブライト

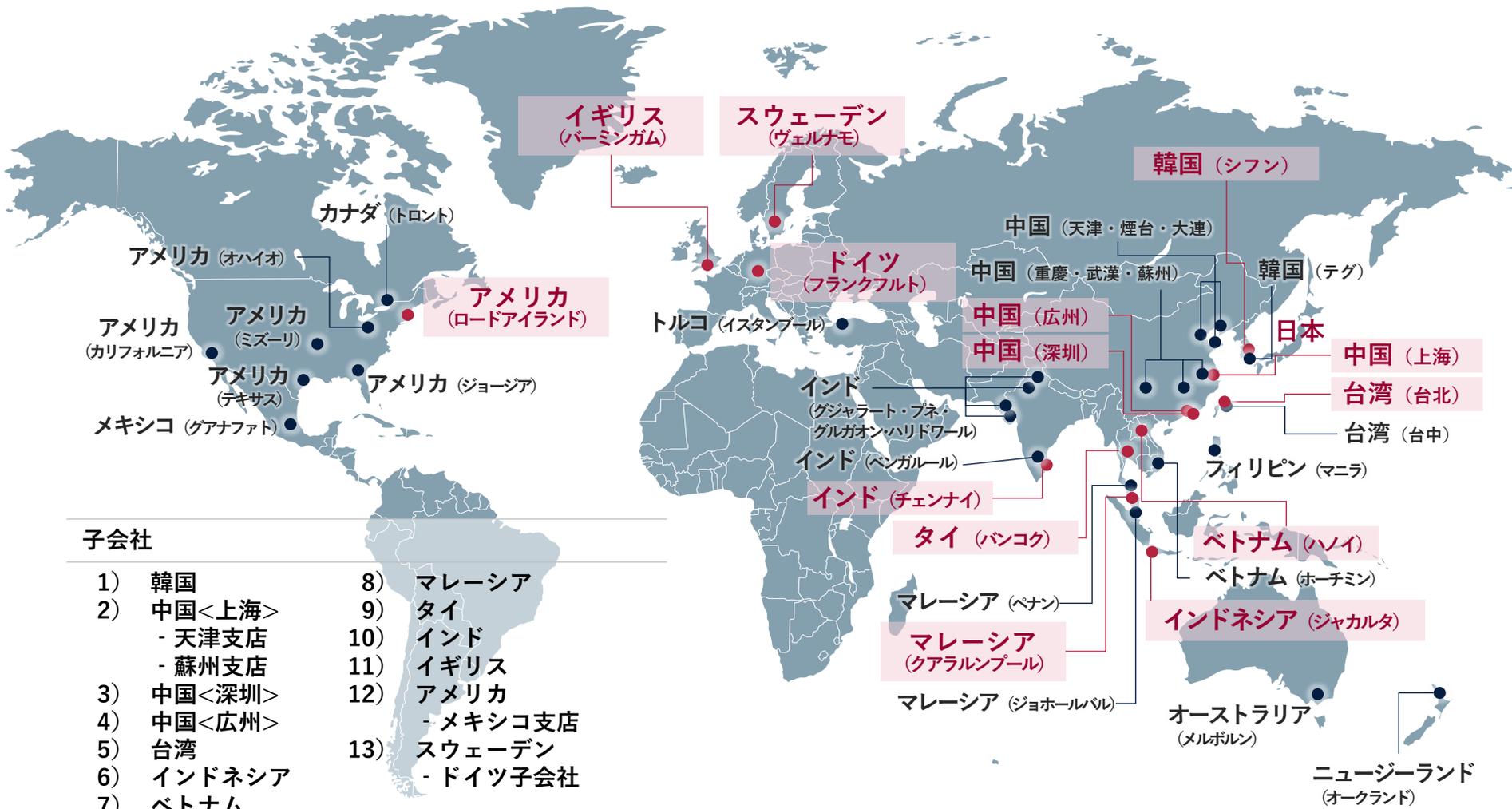
信用

財務体質

(参考) 業績推移



(参考) グローバルネットワーク



子会社

- | | |
|-----------|------------|
| 1) 韓国 | 8) マレーシア |
| 2) 中国<上海> | 9) タイ |
| - 天津支店 | 10) インド |
| - 蘇州支店 | 11) イギリス |
| 3) 中国<深圳> | 12) アメリカ |
| 4) 中国<広州> | - メキシコ支店 |
| 5) 台湾 | 13) スウェーデン |
| 6) インドネシア | - ドイツ子会社 |
| 7) ベトナム | |

駐在員事務所

- 1) フィリピン

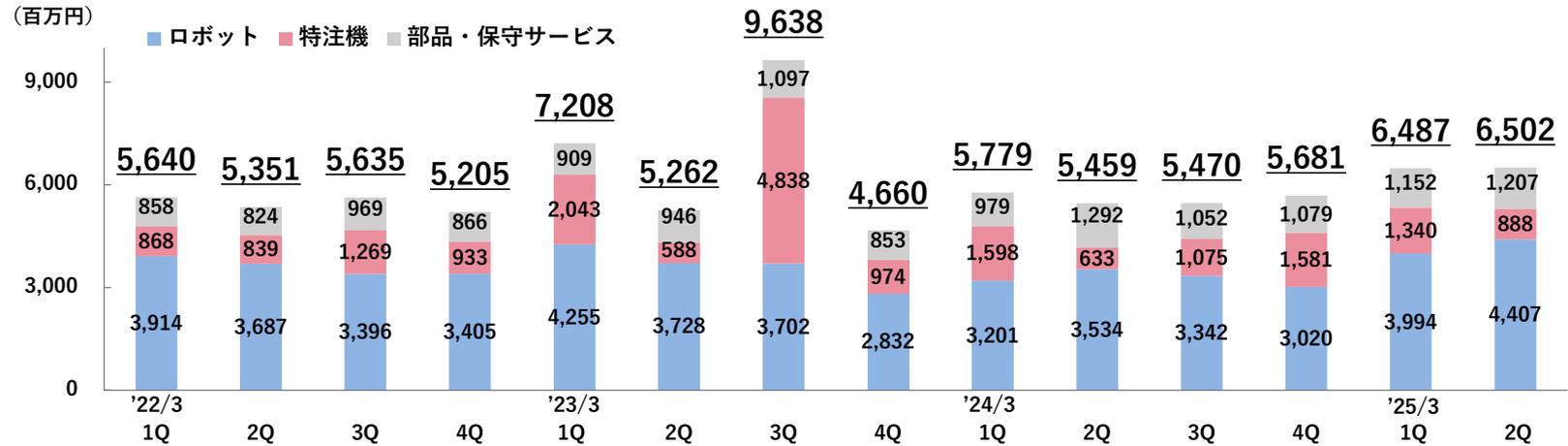
● 子会社

● 支店、駐在員事務所、サービス拠点、総代理店

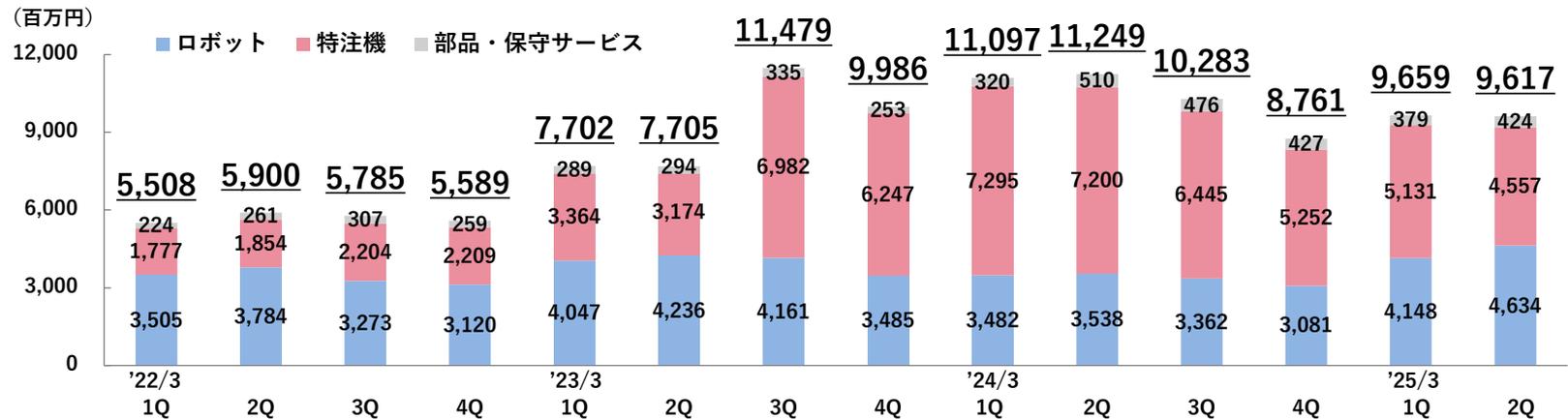
(参考) 受注高・受注残高推移 (四半期毎)

- ロボットの受注高・受注残高は復調傾向
- **メディカル関連**を中心とした特注機の受注残高は、高い水準で推移

受注高



受注残高

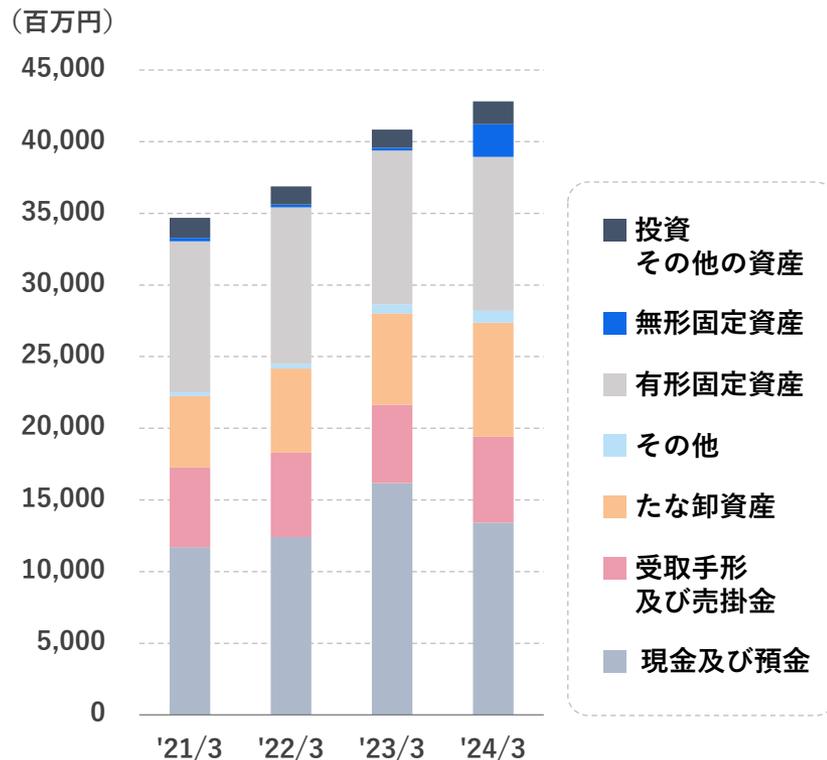


(参考) 貸借対照表

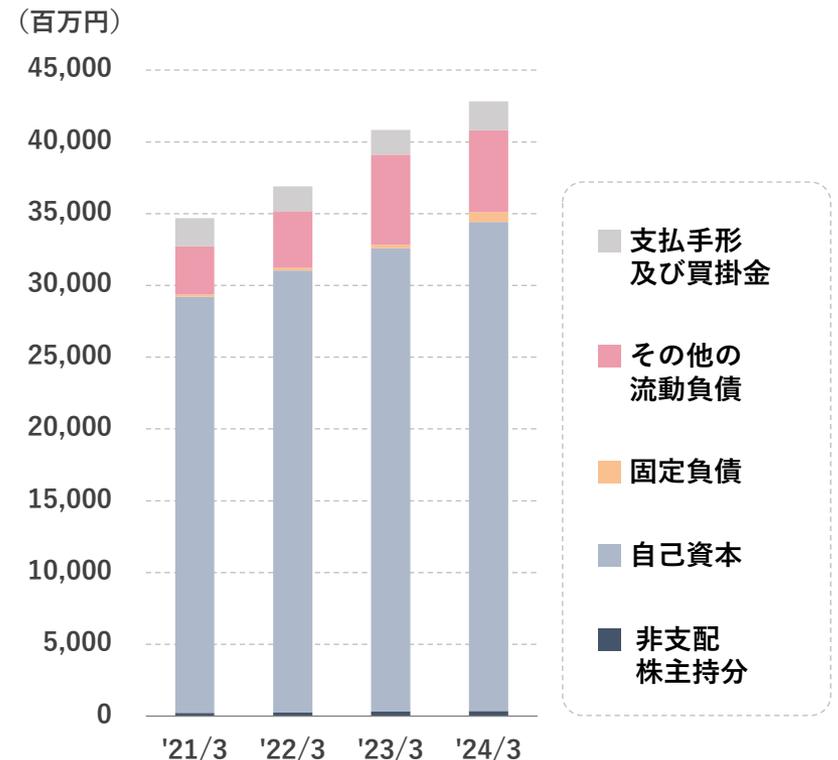
WEMO社の子会社化により、
無形固定資産・たな卸資産が増加

高い自己資本比率、
有利子負債ゼロを継続

資産

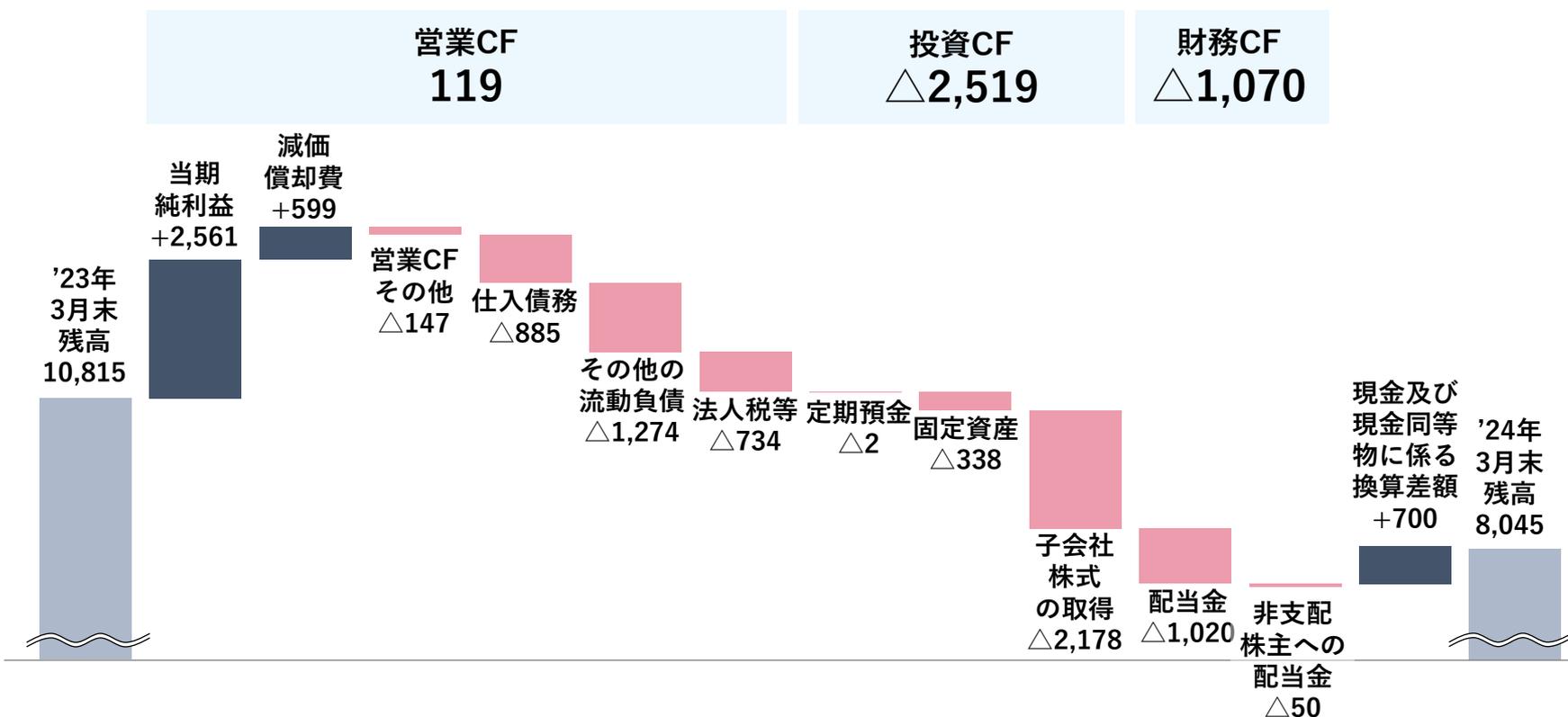


負債・純資産



(参考) キャッシュ・フロー(CF)分析・推移

主なキャッシュ・フロー分析 (百万円)



営業、投資、財務キャッシュ・フローの推移 (百万円)

	'19/3	'20/3	'21/3	'22/3	'23/3	'24/3
営業CF	2,291	3,558	3,487	2,083	4,605	119
投資CF	△61	△1,475	△1,987	△1,341	△299	△2,519
財務CF	△1,316	△946	△561	△763	△695	△1,070

ロボット

横走行タイプ

FRAシリーズ



HSAシリーズ



HSTシリーズ



RC-SEシリーズ



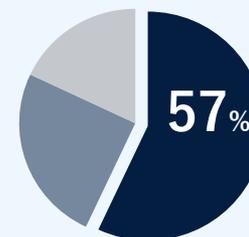
YDシリーズ



SDシリーズ



売上構成比



13,504百万円
(2024年3月期)

スイングタイプ

HOP シリーズ



サイドエントリータイプ

TSXAシリーズ



パレタイジング ロボット



特注機

大容量タイプストッカ



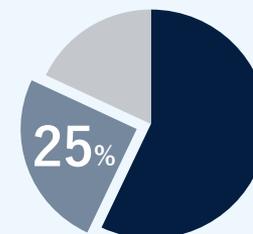
ゲートカットストックシステム



インサートワーク供給



売上構成比



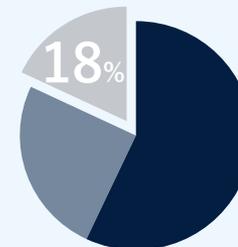
5,882百万円

(2024年3月期)

部品・保守サービス



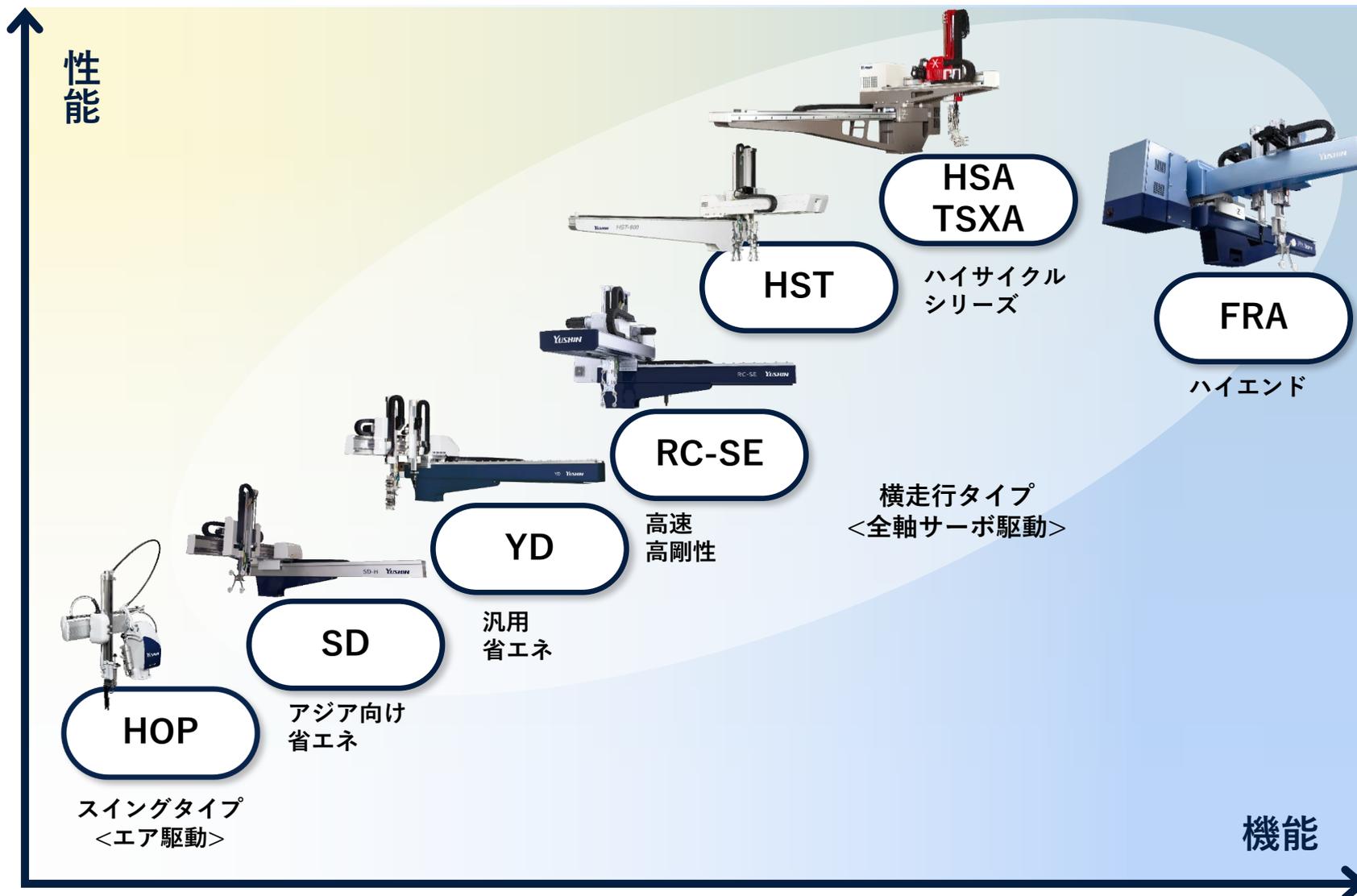
売上構成比



4,228百万円

(2024年3月期)

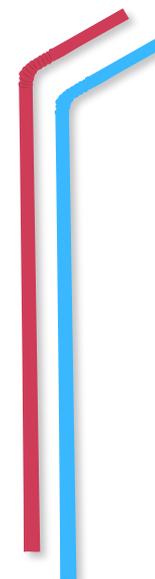
(参考) 取出口ボットの性能と機能



E 環境	<p><環境配慮商品></p> <ul style="list-style-type: none">省エネ商品開発 (優秀省エネ機器・システム表彰の受賞) <p><気候変動・脱炭素への取り組み></p> <ul style="list-style-type: none">再生可能エネルギー由来の電力へ切り替えTCFD提言に基づく情報開示
S 社会	<p><人権></p> <ul style="list-style-type: none">YUSHINグループ人権方針制定とリスク特定 <p><お客様工場の働き方改革></p> <ul style="list-style-type: none">工場全体の自動化システム提供 <p><安心・安全></p> <ul style="list-style-type: none">世界最高基準の安全規格搭載ロボット販売 <p><働きやすい環境づくり></p> <ul style="list-style-type: none">健康経営・安全衛生の推進法要請を上回る育休、時短制度
G ガバナンス	<p><ガバナンス体制の強化・ダイバーシティ></p> <ul style="list-style-type: none">役員10名のうち、女性2名、社外役員5名実効性評価による取締役会の改善社外取締役を委員長とした指名・報酬委員会

関連するSDGs項目

3 すべての人に健康と福祉を	4 質の高い教育をみんなに
5 ジェンダー平等を実現しよう	6 安全な水とトイレを世界中に
7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	8 働きがいも経済成長も
9 産業と技術革新の基盤をつくろう	12 つくる責任 つかう責任
13 気候変動に具体的な対策を	16 平和と公正をすべての人に
17 パートナーシップで目標を達成しよう	



(参考) 過去10年間の株価推移 (月足)



YUSHIN



株式会社 ユーシン精機

問い合わせ先：経営企画室

(TEL) 075-933-9555 (E-mail) irinfo@kyo.ype.co.jp

<https://www.ype.co.jp>

IRサイトでは、説明会情報や各種資料を配信しています。

<https://ir.ype.co.jp/ja/Top.html>

こちらのQRコードからもアクセスできます。→



注意事項：

本資料には、業績に関する将来予測の記述が含まれております。これらの記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。将来の業績は、経営環境の変化等により、実際の業績とは異なる可能性があることにご留意ください。

又、本資料は財務情報、経営情報等の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券への投資を勧誘するものではありません。

本資料の転載はご遠慮下さい。